

新潟県国民健康保険団体連合会

理 事 会 議 事 録

令 和 3 年 7 月 29 日

興 和 ビ ル 「 小 会 議 室 」

出席者 理事本人並びに書面による出席 16名

開 会 午後2時25分

開 会 宣 言

(星総務課長が開会宣言を行う。)

出 席 議 員 数 報 告

本日の理事会の出席者数をご報告申し上げます。

先ほどの通常総会において選任されました理事総数16名のうち、理事ご本人の出席8名、書面による出席8名、計16名であります。

よって、本会規約第37条により本理事会が成立しておりますことをご報告いたします。

次に、議長の選出であります。本会規約第35条では「理事長が議長を務める」とこととされておりますが、改選後の理事長につきましては、これから皆様より互選をしていただくこととなりますので、理事長が決まっております。

つきましては、事務局よりご提案をさせていただき、皆様からご承認を賜りたいと存じます。

議長につきましては、前副理事長の小林出雲崎町長さんをお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

有難うございました。

それでは、小林町長さんから、これより先の議事進行につきましてお願いしたいと存じます。

それでは、よろしくお願いたします。

議

事

議長 小林出雲崎町長

それでは、早速ですが進めさせていただきます。

まず、議事に入る前に、本理事会の議事録署名理事の選出についてお諮りいたします。

差し支えなければ、私から指名させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

異議なしの声をいただきましたので、私から指名させていただきます。

柏崎市の櫻井市長さん、湯沢町の田村町長さんのお二人を指名させていただきます。よろしくお願ひいたします。

それでは、議事に入ります。本日の理事会の議案につきましては、先ほどの通常総会において承認されました役員の改選に伴いまして、理事長、副理事長並びに常務理事の互選につきまして、皆さんにお諮りするものでございます。

まずは事務局の説明をお願いします。

事務局 石井事務局長

事務局長の石井でございます。

それでは私の方から、理事長、副理事長並びに常務理事の互選に係る本会の規定を説明いたします。

資料1ページに、理事定数16名のお名前を記載しておりますが、この16名の理事から本会規約第22条にて「理事のうち1名を理事長」、第23条にて「理事のうち4名を副理事長」、第24条にて「理事のうち1名を常務理事」として、理事がこれを互選すると規定されておりますので、本日まで出席の皆様より互選していただくものでございます。

議長 小林出雲崎町長

只今、事務局から関係規定等の説明がありましたが、皆さんからご意見がございましたらお願ひいたします。

伊藤五泉市長

理事長については、長きにわたり副理事長を務めていただいております、連合会の事業にも見識が深いことから、現町村会長である出雲崎町長の小林さんを提案いたします。

議 長 小林出雲崎町長

只今、伊藤市長さんからご提案いただきましたが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

議 長 小林出雲崎町長

異議なしの声がありました。

それでは、理事長は私が務めさせていただきます。副理事長並びに常務理事について、ご意見がございましたか。

伊藤五泉市長

理事長に何かお考えはございますか。

議 長 小林理事長

ご指名ですので私から提案させていただきます。

副理事長には現副理事長である糸魚川市長の米田さん、五泉市長の伊藤さん、阿賀野市長の田中さん、現市長会会長である新発田市長の二階堂さんを提案いたします。

また、常務理事には、現常務理事である学識経験者理事の本間さんをお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

議 長 小林理事長

異議なしの声がありました。

それでは、副理事長には米田市長さん、伊藤市長さん、田中市長さん、二階堂市長さん、常務理事には、学識経験者理事の本間さんが就任することといたします。

それでは、私が理事長として務めさせていただくこととなりましたので、ひとことご挨拶申し上げます。

ご承知のように、久住市長が退任されまして、後任のご指名をいただきました。誠に力不足ではございますが、副理事長に就任いただいた、米田市長さん、伊藤市長さん、田中市長さん、二階堂市長さん、そして、各位のお力添えと、また、事務局のご協力をいただきながら努めてまいりたいと思います。

依然として新型コロナウイルス感染症収束が見通せない状況ではありますが、現在、国保・後期、介護を取り巻く環境は大きく変わっており、大変厳しい状況にあります。取り分け国保の置かれた状況については、先ほどの総会でもありましたように、被保険者の減少、あるいは

保険料収入の減少、そして特にシステムの改修におきまして、百数十億の負担を強いられるかもしれないという大変厳しい課題の前に立たされているわけですが、改めて、この厳しい現実に向かいまして、保険者及び国保連合会が手をとって、この変革期を乗り切っていかなければならないというふうに考えております。そのためにも、県及び保険者が一体となって円滑に事業等を行い、被保険者に安心感を与えるべく、全力を挙げて課題に対抗しなければならないと考えておりますので、改めて各位のお力添えをお願い申し上げます。就任にあたっての挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議長 小林理事長

次に、今期より新たに副理事長に選任されました二階堂新発田市長より、ひとこと就任のご挨拶をお願いいたします。

二階堂副理事長

副理事長にご指名いただきまして誠にありがとうございます。

この先2年間、少しでも皆様のお役にたてるようご指導いただきながら、精一杯努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

議長 小林理事長

よろしくお願いいたします。

それでは、以上で議事を終了させていただきます。

有難うございました。

閉 会

閉会 午後2時40分

ここに会議の顛末を録し署名いたします。

令和 3 年 9 月 29 日

議長 小林 剛 幸 

令和 3 年 9 月 9 日

署名理事 櫻井 雅 浩 

令和 3 年 9 月 22 日

署名理事 田村 正 幸 